

No. 2202

サイズ液ガムアップ試験機

表面サイジングに使用されるサイズ液は、一般的に抄紙機のロール群中で回流しながら紙表面に浸透添加されます。この時、巻取り紙による接触熱や機械的な剪弾力等の影響により、サイズ液中にガム状の凝集物が発生します。これが乾燥巻取後、紙表面の欠陥となります。

本機にはA、B型2種類あり、A型は2本ロール間に、恒温水槽からサイズ液を循環ポンプにて回流させながらロールにニップをかけるもので、実機の状態を再現し、サイズ液の安定性、配合性等を予測するのに大変効果的な実験機です。B型は簡易型で、パンに入れられたサイズ液を下部ロールによりピックアップしながら、2本のロールのニップに通すことにより剪断力が加えられ、液の状態変化を観察し、評価するものです。また、B型は簡易型ロールコーターとして塗工機にも利用できます。

<A型>

- 原動ローラ：直径 150mm 長さ 300mm NBR製
- 加圧ローラ：直径 150mm 長さ 300mm ストナイト製
- ロール周速：20~200m/min.
- ロール線圧：5~20kg/cm
- 駆動モーター：3相 200/220V 50/60Hz 0.4kW 無段変速
- 恒温水槽：ジャケット型 容量8ℓ ヒータ 2kW
- 循環ポンプ：モノフレックスポンプ
- ロール用モーター：3相 200/220V 50/60Hz 0.4kW
- エア源：0.5MPa
- 外形寸法：710×830×1050mm
- 重量：280kg

<B型>

- ゴムロール：直径 80mm 長さ 300mm 2本 NBR製
- ロール周速：5~20m/min.
- ロール線圧：0~20kg (総圧力)
- サンプルパン：200cc (最大300cc)
- モーター：3相 200/220V 50/60Hz 0.4kW
- 外形寸法：680×520×1200mm
- 重量：146kg



No. 2202-A



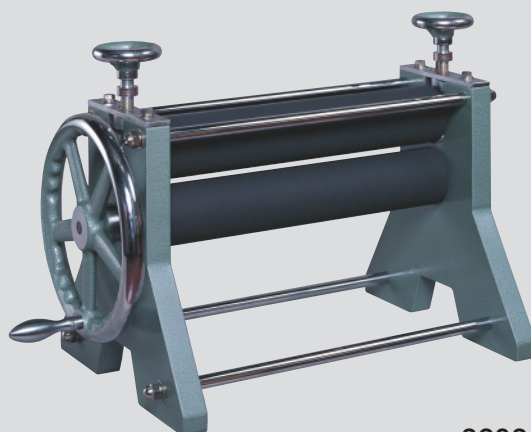
No. 2001-B

No. 2203

実験用マングル

紙、織布の含浸加工試験等に広く利用され、ロール間の間隔調整が左右それぞれのねじにより調節できます。ロール左右の圧力が均一に加わる機構になっており、実験室での作業には最適です。ハンドルによる手回し型の他、モーターによる電動型もあります。

- ロール：直径 70mm 長さ 400mm
材質 含浸液により指定 NBR (標準)
- 外形寸法：610×330×400mm
- 重量：38kg



No. 2203